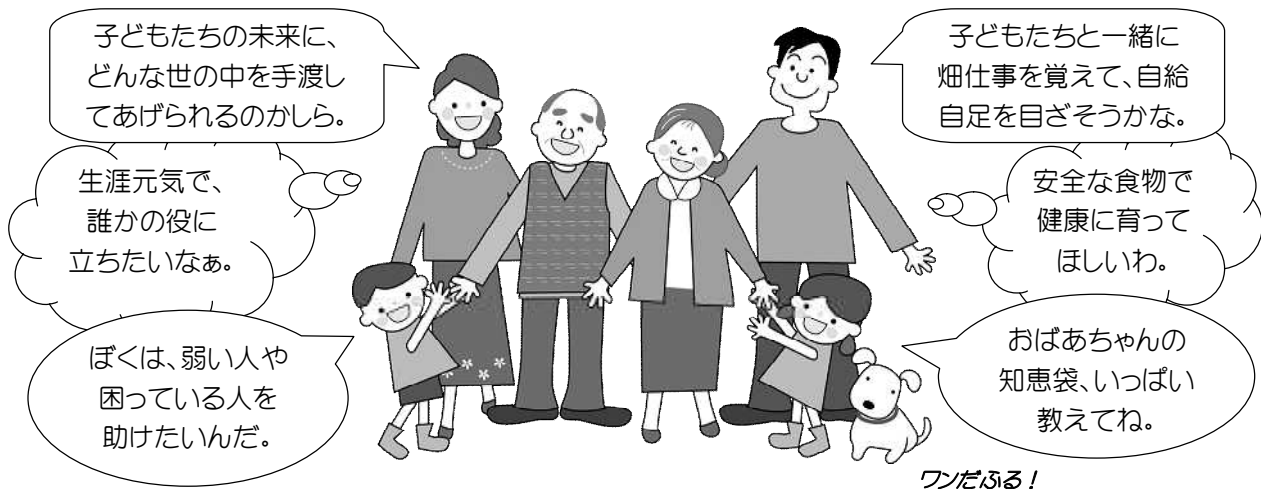


元気なまちづくり市民講座

～持続可能な社会を目ざして～



< “持続可能な社会”って何だろう？ >

「持続可能(サステナブル)」という言葉が、よく聞かれるようになりました。これは、今の社会が「持続不可能」であると、広く認識された証拠かもしれません。「持続可能」というと、自然環境と開発問題に捉えがちですが、そればかりでなく、安易に他の命を傷つけたり、あるいは自ら命を絶ったりする事件が相次ぐ現代社会は、生命の持続すら困難になってしまいました。

夢のようなバブル経済は、まさに泡のごとく崩壊し、企業や行政の安定や信頼もゆらぎ、終身雇用制度も消えました。絶対安心と信じていた地域医療すら、持続不可能となっているようです。

私たちは、どこを拠り所とし、何に安心を求めたらいいのでしょうか。けれども、「挫折・苦労は成長の糧」といいます。私たちは、この逆境から何を学び、どんな成長のチャンスとして活かすことができるのでしょうか。

8回連続プログラム(裏面)に参加して、様々な地域課題と向き合ってきた受講生から、どんな気づきを得たか、どんな可能性を発見したか、を提言してもらい、参加者の皆さんとともに、その課題解決の糸口を探り合って、さらに未来に向けて、地域から発信できる可能性を語り合う機会にしたいと思っています。ぜひお友達とお誘い合わせのうえ、お気軽にご参加ください。

2009年2月11日(水/祝)午後1時半～4時半

会場: 館山准看護学校(裏面地図) 参加費: 200円

講師: 福留 強

聖徳大学生涯学習研究所教授
NPO全国生涯学習まちづくり協会理事長

(お茶つき)

主催: NPO法人安房文化遺産フォーラム (0470-22-8271/090-6479-3498: 池田)
後援: 千葉県、館山市、南房総市、館山市教育委員会、南房総市教育委員会
協力: 博道会館山病院、NPO全国生涯学習まちづくり協会

元気なまちづくり市民講座

～持続可能な地域を目ざして～

終了

◎ ガイダンス ◎

- ◆ 参加費:500円 (テキスト『創年時代』)
- ◆ 日程 2008年8月6日(水) 13:30～15:00 館山市コミュニティセンター

テーマ:生涯学習でメンが食えるか。～ 儲ける生涯学習のまちづくり

講師: 福留 強 (聖徳大学教授、NPO法人全国生涯学習まちづくり協会理事長)

終了

◎ 8回連続プログラム

- ◆ 参加費:5,000円 (内、テキスト書籍『創年のススメ』2,000円)
- ◆ 日程・内容 開催時刻 13:30～16:30 (※印は公開講座)

	日時・会場	講師	テーマ
①	8月30日(土) 小高記念館	愛沢伸雄 (NPOフォーラム代表) 鈴木政和 (NPOフォーラム副代表)	地域課題と「地域まるごと博物館」構想 事例:水産業の歴史を活かした国際交流
②	9月20日(土) ※ 夕日海岸ホテル	高野良裕 (館山病院院長)	安心して暮らせる健康なまちを目ざして 映画『シッコ』を鑑賞し地域医療を考える
③	10月25日(土) ※ 元気倶楽部	矢野 学 (上越市市議員・前安塚町長) (国交省認定・観光カリスマ)	市民が支えあうコミュニティづくり マイナスをプラスと考える逆転の発想法
④	11月6日(木) 幸田旅館	幸田右子 (幸田旅館女将) 秋山準二 (銀座商店街振興組合副理事長)	旅館建て直し太腕繁盛記 南総里見手づくり甲冑と商店街活性化
⑤	11月15日(土) 小高記念館	大島博幸 (館山病院総長) 浅井 信 (NPO 自然学校理事)	医師から見たエコロジー観光学 新しい旅の楽しみ方とてなしの心
⑥	12月7日(日) 富崎公民館	天野 努 (安房地域文化史研究会) 富崎地区コミュニティ委員会	青木繁「海の幸」を活かしたまちづくり ～フィールドワーク～
⑦	1月16日(金) 小高記念館	渡邊侑子 (館山市主任管理栄養士)	安房の食文化「おらがごつつお」とまちづくり 館山市保健推進協議会の活動紹介
⑧	2月11日(祝) 准看護学校	福留 強 (NPO全国生涯学習まちづくり協会理事長)	まちづくりワークショップ (詳細裏面)

【最終回の会場案内図】

館山准看護学校

館山市長須賀 238-1 電話 0470-24-0610

主催:NPO法人安房文化遺産フォーラム
後援:千葉県、館山市、館山市教育委員会
南房総市、南房総市教育委員会

